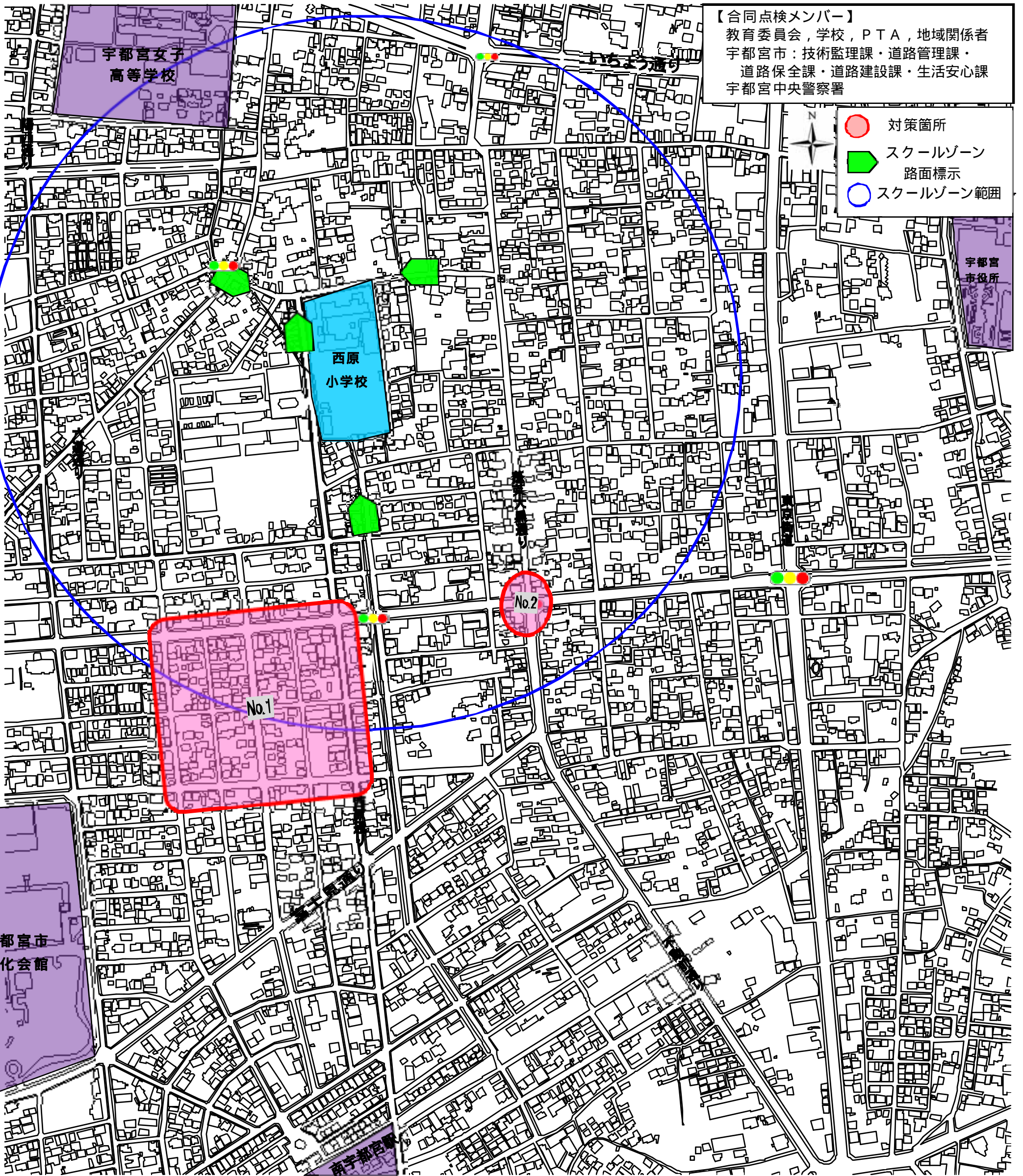


# 平成30年度 西原小学校 通学路合同点検箇所図



学校名	依頼箇所	依頼箇所の状況	対応内容	対応者
西原小学校	新川桜並木周辺の道路(新町1-2-2～菊水町4-3のエリア)	車両はあまり減速せずに横断歩道を通過している。過去には交通死亡事故が発生しており、児童の通学路としては、危険度が高い。現在、横断歩道は設置されているが、ドライバーが自転車や歩行者を見逃す危険性が高い(通過人数30名)	「通学路注意」の路面標示を交差点の東西に2箇所検討 横断歩道の延長が可能か検討 横断歩道手前の白線に凸凹を検討	宇都宮市 警察
	東西に走る平成通りと南北に走る蓬菜大黒通りの交差点(市道14号と市道29号の交差点)	現在、道路拡幅工事が行われ、交差点内に仮のガードレールが設置されているが、それによって、横断歩道を渡る児童の姿が見づらくなっている。また、ガードレールが撤去された場合、道路幅が広がるので、低学年の児童が渡り切る前に歩行者用信号機が点滅になってしまう恐れがある(通過人数46名)	仮ガードレールが撤去されるまでの期間、児童横断を知らせる表示の設置。工事終了後の歩行者用信号の青の時間延長	宇都宮市